

三重の“宝”講座 vol.2<全2回>

# 『写真家の眼』

at. 三重テラス  
MIE TERRACE

東京都中央区日本橋室町2-4-1 YUITO ANNEX 2F  
TEL 03-5542-1035  
※東京メトロ半蔵門線・銀座線「三越前」駅地下直結

参加無料  
定員①20名  
②50名  
＜先着順＞

第1回目は、三重県津市出身の写真家・浅田さんをお迎えし、「つづきは三重で」でも発信されている「幻の海女」や「寝屋子の島」をはじめ、故郷自慢の数々を語っていただきます。

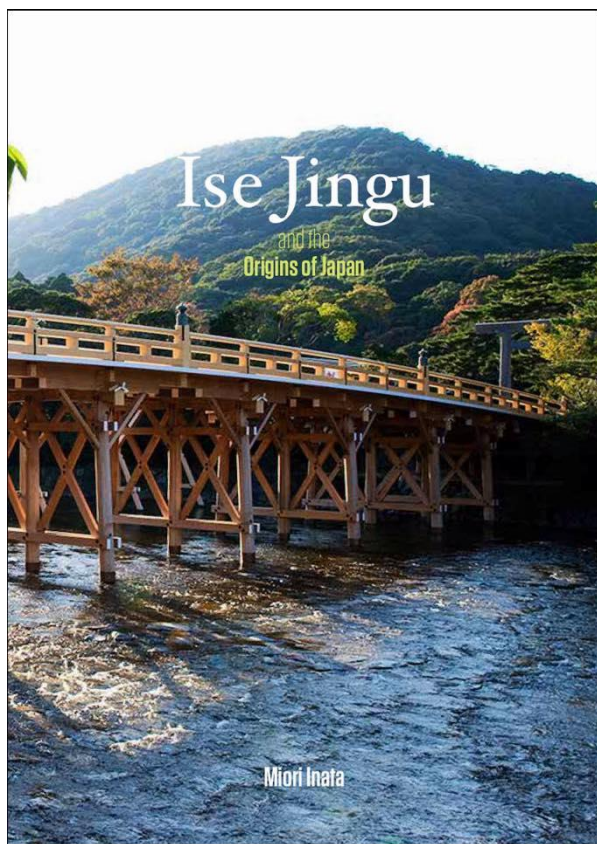
第2回目は、写真家・稲田さんをお迎えし、ニューヨーク同時多発テロ以降、世界の聖地をまわり、昨年5月の伊勢志摩サミット開催直前の全編英語版・伊勢神宮写真集発刊に至るまでの数々のエピソードを語っていただきます。

今、注目の写真家と接することのできる、この貴重な機会への皆様のご参加を心よりお待ちしております。



全力  
広報

つづきは三重で



① 3月2日(木) 19:00-21:00

講師: 浅田政志さん(写真家)

【第1部】<トーク> 19:00-20:00

【第2部】<ワークショップ> 20:00-21:00

セットアップ写真撮影の極意を学んだ後、「海女」が「忍者」の衣装に着替え、浅田さんに“三重の宝になりきり!”大集合写真を撮っていただきます。

※自撮りコーナーがありますので、各自、カメラorカメラ機能付き携帯(スマホ)をご持参ください。

② 3月8日(水) 19:00-21:00

講師: 稲田美織さん(写真家)

【第1部】<トーク> 19:00-20:30

【第2部】<交流会> 20:30-21:00

伊勢神宮はもちろんのこと、世界の聖地を旅する稲田さんを囲んで、質疑応答とともに交流の時間をお楽しみください。

## ●講師プロフィール

### ○浅田政志さん(写真家)



1979年三重県生まれ。

日本写真映像専門学校在学中より、自身を含めた家族が被写体となり、家族写真を撮り始める。その作品をおさめた写真集『浅田家』(赤々舎刊)が第34回木村伊兵衛写真賞を受賞。国内外で展示を多数開催。

著書は『NEWLIFE』(赤々舎刊)、『家族新聞』(幻冬舎刊)、

『八戸レビュー』(美術出版社刊)、

『家族写真は「」である。』(亜紀書房刊)

『卒業写真の宿題』(赤々舎刊)、

東日本大震災で被災した写真の洗浄現場を取材した軌跡である、

『アルバムのチカラ』(赤々舎刊)などがある。

### ○稲田美織さん(写真家)



多摩美術大学油絵学科卒業。

一橋中学校にて美術教員を務めたのち1991年より拠点をNYに移し、フリーの写真家として活動を開始。2001年のNY同時多発テロを偶然、自宅から目撃したのを契機に世界中の聖地を撮影。ネイティブ・アメリカンの聖地からマヤ遺跡、ギリシャ、トルコ、アンコールワット、イスラエル、パレスチナ、ウクライナ、そして伊勢の神宮へと辿り着く。

2016年に行われた伊勢志摩サミットにて、写真書籍・全編英語版

『Ise Jingu and the Origins of Japan』がG7の首脳陣に公式に渡された。

同時期に外国人特派員協会にて展覧会、記者発表を行う。

## ●申込方法

申込書に必要事項を明記のうえ、下記のところまでFAXでお申し込みください。

メールの場合は、タイトルを「三重の宝 写真家の眼【第〇回】申し込み」として、①氏名、

②会社・団体名、③電話番号(当日の連絡先)、④E-mailアドレスを明記してください。

<申込締切> 【第1回】2月27日(月)／【第2回】3月6日(月)

※お申し込みをされた方全員に参加の可否を連絡します。

<申込先> 三重テラス事務局(中央区日本橋室町2-4-1 YUITO ANNEX TEL 03-5542-1035)

FAX 03-5542-1034 / E-mail eigyo@pref.mie.jp

## ●申込書

※受講される□にチェックしてください。

【第1回】3月2日(木) 講師: 浅田政志さん

【第2回】3月8日(水) 講師: 稲田美織さん

氏名	会社(団体・大学等)名
TEL(当日の連絡先)	E-mailアドレス

※ご記入いただいた個人情報は、当講座の運営及び三重テラスイベントのご案内に利用します。